

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

| | | | | |
|-------------|---|------------------|----|-----------------------|
| ①対象者 | 肝切除術（開腹手術および腹腔鏡手術）を受けられた方 | | | |
| ②研究課題名 | 腹腔鏡下肝切除および開腹肝切除における背景肝の相違が術後短期成績に与える影響 | | | |
| ③実施予定期間 | 倫理審査委員会承認日 ～ 2023 年 3 月 | | | |
| ④実施機関 | 静岡がんセンター | | | |
| ⑤研究代表者 | 氏名 | 中村正典 | 所属 | 静岡がんセンター 肝・胆・膵外科 |
| ⑥当院の研究代表者 | 氏名 | 中村正典 | 所属 | 静岡がんセンター 肝・胆・膵外科 |
| ⑦使用する検体・データ | 個体情報として、年齢、性別等（個人情報を含まない）。腫瘍情報として、組織型、進行度、転移等。治療情報として、手術年月、治療法、治療内容、麻酔管理、有害事象等。追跡情報として、生死（死因）、再発等。 | | | |
| ⑧目的 | 肝硬変を代表とする障害肝においては、術後合併症をきたしやすいことが言われています。今回、腹腔鏡下肝切除術および開腹肝切除術において肝硬変が術後短期成績に与える影響について検討します。 | | | |
| ⑨方法 | 過去の診療記録として保存されている個々の症例データを集計し、切除標本の背景肝を病理組織学的に評価し、術後短期成績に差があるか比較します。術前の既往歴の有無、術中輸液量、術式を加え、術後合併症増加の危険因子を検討します。 | | | |
| ⑩倫理審査 | 倫理審査委員会承認日 | 2021 年 12 月 17 日 | | |
| ⑪公表 | 研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。 | | | |
| ⑫プライバシー | 本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。 | | | |
| ⑬知的財産権 | 知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。 | | | |
| ⑭利益相反 | 本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。 | | | |
| ⑮資料の参照 | 本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。 | | | |
| ⑯問い合わせ | 連絡先 | 臨床研究事務局 | 電話 | 055-989-5222（内線 3379） |
| | 事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 | | | |

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長